

最高裁判所(第二小法廷) 平成●●年(〇〇)第●●号、平成●●年(〇〇)第●●号 無申告加算税等賦課決定処分取消請求上告及び上告受理事件

国側当事者・国

平成23年5月25日棄却・不受理・確定

(第一審・福岡地方裁判所、平成●●年(〇〇)第●●号、平成22年5月27日判決、本資料260号-90・順号11446)

(控訴審・福岡高等裁判所、平成●●年(〇〇)第●●号、平成22年12月28日判決、本資料260号-234・順号11590)

決 定

上告人兼申立人 甲  
被上告人兼相手方 国  
同代表者法務大臣 江田 五月  
同指定代理人 上田 宏晃

裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定。

第1 主文

- 1 本件上告を棄却する。
- 2 本件を上告審として受理しない。
- 3 上告費用及び申立費用は上告人兼申立人の負担とする。

第2 理由

1 上告について

民事事件について最高裁判所に上告をすることが許されるのは、民訴法312条1項又は2項所定の場合に限られるところ、本件上告理由は、違憲及び理由の不備・食違いをいうが、その実質は事実誤認又は単なる法令違反を主張するものであって、明らかに上記各項に規定する事由に該当しない。

2 上告受理申立てについて

本件申立ての理由によれば、本件は、民訴法318条1項により受理すべきものとは認められない。

平成23年5月25日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官 古田 佑紀

裁判官 竹内 行夫

裁判官 須藤 正彦

裁判官 千葉 勝美